



No. 169

令和2年1月31日号

信濃町議会だより



第4分団に配備された小型ポンプ積載車

第416回定例会 12月会議

新年のごあいさつ・1月会議概要
 2ページ
 12月会議概要 3~4ページ
 11月会議概要・12月会議賛否一覧
 5ページ

一般質問（8名が町政を質す）
 6~9ページ
 第416回定例会の閉会にあたり
 10~11ページ
 県知事への要望・議員発議 12ページ
 ぎかい活動365日 13ページ
 わたしの出番・
 三館企画/黒姫童話館 14ページ

発行/信濃町議会 発行責任者/森山木の実
 編集/議会広報調査特別委員会

〒389-1392 長野県上水内郡信濃町柏原428-2

TEL(026)255-2212

1月会議

第417回定例会を開催 344日間の会期を決定

新年を迎えて



信濃町議会議長
森山 木の実

あけましておめでとございます。

信濃町議会を代表し謹んでご挨拶申し上げます。
住民の皆様には、日頃から様々な面であたたかいご支援をいただき、心より感謝しております。

昨年は各地で豪雨や台風などによる災害が相次ぎました。特に台風19号は県内に記録的な豪雨と被害をもたらし、中には議員が被災した自治体もあります。復興が進むことを願うと同時に、当議会でも、大災害時の議員の行動に関するマニュアルを策定する必要があると痛感した次第です。

また昨年は、議会基本条例の制定に向けた議論が進みました。議会の基本的なあり方を明記し、住民福祉の向上と豊かなまちづくりの進展を目指す条例です。これを活かした条例にするには、議員が日々研鑽を積むことが大切であり、そのために研修の機会を増やしていくつもりです。皆様により身近な議会となるよう活動してまいりますので、ぜひ議会にさらなる関心をお寄せ下さい。

新しい年が皆様にとりまして実り多き年となることを願い、新年のご挨拶といたします。

第417回定例会1月会議

1月9日に第417回信濃町議定会定例会が召集され、1月会議が開催されました。

通年議会制を導入している当議会は、1月会議にて会期の決定が行なわれます。

今会期は、12月17日までの344日間と決まりました。



召集のあいさつをする横川町長

おおまかな予定

- 1月 ・第417回定例会開会
 - 3月 ・能登町と姉妹都市調印
・3月定例会議
(令和2年度予算審議)
・政策提言の提出
 - 4月 ・下水道会計の一本化
・会計年度任用職員制度開始
 - 6月 ・6月定例会議
 - 7月 ・長野県町村議会議長会研修会
・上水内町村議会研修会
(信濃町議会が当番)
 - 9月 ・9月定例会議
(令和元年度決算審査)
 - 11月 ・上水内北部議会研修会
(信濃町議会が当番)
 - 12月 ・12月定例会議
・議会基本条例(案)の提案
- ※ほかに臨時会・全員協議会が開催される予定です。

条例制定

下水道4会計を一本化 公務員の働き方改革

12月会議

第416回定例会12月会議

定例会12月会議が、12月4日から19日までの16日間の期間で開催されました。

12月会議では条例制定・改正案10件、一部事務組合規約の変更1件、一般会計ほか各特別会計・企業会計補正予算案11件など、町長提出案件22件、ほか陳情案件3件と議員発議3件が審議され、すべて可決・採択されました。

なお、一般質問は8名が行ない、台風19号関連の災害対策を中心に町政を質しました。
12月会議の閉会をもって、第416回定例会も閉会となりました。

公務員の働き方改革

条例制定

「タイム」型職員の給与などを定めた条例

フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例

Q フルタイム職員に任用予定の職種と人数の内訳は。

○本年4月から新たに「会計年度任用職員」が制度化され、自治体で働く臨時・非常勤等職員の多くが任用移行されることになり

A 保育士2名、保育園給食の調理員3名、病院の作業療法士1名、看護補助者5名の計11名を予定しています。

そのうち常勤職員と勤務時間が同じ「フル

Q 有給休暇などは、条例で定められているのですか。

A 勤務時間と休暇などについては、別途規則で定めます。

Q 人件費の財源として、新たに交付税措置が受けられるのですか。
A 具体的なものは示されていません。



分と感じる所はありますが、同一労働・同一賃金の働き方改革の趣旨をしっかりとくみ取り、一歩前進したと評価し、また国からの支援は不透明な中で、臨時職員の皆さんの処遇改善に前向きに取り組まれていることが読み取れました。更に今後会計年度任用職員制度のしつかりとした前進を図られることを意見として附しつつ、賛成するべきものと致します。

間が常勤職員より短い「パートタイム」型職員の報酬と手当などを定める条例

Q 報酬額に上限が定められています。医師が任用された場合の対応は。
A 医師は委託契約で対応します。

Q 制度改正で多くの職員が任用されますが、責任の度合も重くなりますか。
A 職種として、責任の度合いが増えることはありません。

本会議での討論

片野 良之議員
賛成討論
会計年度任用職員制度に関する、この議案に対して賛成の立場で討論します。内容として不十

パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例

○本年4月から導入される「会計年度任用職員」のうち、勤務時



下水道会計一本化

下水道事業の設置等に関する条例

○本年4月より、下水道4事業（公共下水道・農業集落排水・特定環境保全公共下水道・個別排水）を統合し、「信濃町下水道事業」として公営企業化するための条例

Q 4会計を一本化しますが、施設の統合も含まれますか。
A 会計の一本化のみです。決算統計と工事は各事業で行ないます。

Q 会計を統合することのデメリットはありますか。
A 補助金等が変わりませんので、特にありません。

公営企業会計を適用化後の下水道会計

【収益的支出】	5億3631万円	【収益的収入】	5億3631万円
一般費用	1億4715万円	料金収入等	1億270万円
企業債利息	8425万円	一般会計繰入金	1億1934万円
減価償却費	2億9585万円	負担金	1370万円
引当金	906万円	長期前受金	1億4911万円
		損益	-1億5146万円

※平成30年度決算による試算

補正予算

定例会12月会議では、初日に、民間賃貸住宅建設費補助金1300万円の減額や、後期高齢者医療の広域連合負担金1000万円の減額など、総額2502万円を減額する一般会計第8号補正予算が可決されました。

また、最終日には、人事院の勧告による人件費補正と、菅川地区に建設予定の野尻湖町有棧橋が工事中工期延長されたことによる2317万円の減額など、1642万円を



空から見た菅川区と棧橋建設予定地

減額する一般会計第9号補正が可決されました。野尻湖町有棧橋の工事については、台風19号の復旧工事に伴い、「H鋼」などの資材調達に影響が生じたことによる着工延期です。

陳情

妊婦を対象とした歯科健康診査の実施を求める陳情書

長野県保険医協会 会長 宮沢 裕夫
上水内郡歯科医師会 会長 大内 源之

賛成討論 永原 和男 議員
厚生労働省は、焦点となっていたケアプランの有料化や要介護1・2の皆さんへの生活援助サービスを、町が実施する総合事業に移すことは「引き続き検討」としました。陳情者は、現状のサービスの継続を求めています。高齢化が進展していく中、お金の心配をすることなく必要な介護サービスが必要な時に利用できる制度への転換は高齢者や町民の願いです。よって、本陳情に賛成するものであります。

町商工業振興に関する陳情書

信濃町商工会 会長 間瀬 一朗

議員発議

民生委員の処遇改善等を求める意見書

提出者 酒井 聡 (可決)

ケアプラン有料化などの介護保険制度見直しの中

止を求める意見書 提出者 永原 和男 (可決)

町立信越病院の存続と充実を求める意見書

提出者 永原 和男 (可決)

※議員発議の詳しい内容はP12に掲載しています。



第416回定例会11月会議 台風19号 被害甚大

昨年10月12日に上陸した台風19号は、東日本の各地で甚大な被害をもたらしました。長野市では、千曲川の堤防が決壊し、人的被害や住宅被害など大きな被害が発生しました。町内でも記録的な大雨と強風で、大きな被害が発生しました。

【強風による被害】
住宅半壊1戸
住宅一部損壊3戸
物置等一部損壊19戸
【大雨による被害】
住宅床下浸水4戸

【町道等への倒木被害】
103本の倒木で通行止
【道路被害】
町道 2路線
県道 信濃斑尾高原線
林道 斑尾林道



倒木で町道が通行止め 国道や県道でも通行止めとなった

【河川被害】
中ノ沢川 花ヶ入川
内の巻川 本道川
慶沢川
【農地被害】
柴津2 東町1 柏原2
荒瀬原5 古海・菅川11
【下水道施設被害】
古海浄化センターほか
【長時間停電】
12日夕方から、ほぼ全町で停電。富士里の北信では、17日の午前中までの間停電。
【しなの鉄道】
12日午後から18日朝まで運休。



溢れ出した中ノ沢川（古海：仲陣）2年前にも越水し被害が発生 急げ河川改修工事

最大瞬間風速 22.9m/s
最大日雨量 274mm
最大時間雨量 23mm

被害総額 6600万円

財源は？
激甚災害の指定を受けましたので、国からの補助率のかさ上げがあります。さらに、補助金で賄いきれない災害復旧費用の地方債発行分（借金）は交付税の対象となります。財源の内訳はつぎのとおりです。
国庫補助金で 3500万円
基金（貯金）を取り崩して 1800万円
地方債（借金）で 1300万円

第416回定例会12月会議 議員・議案ごと賛否一覧表

○賛成●反対/病欠・公務出張等により欠席・議決に不参加 {議長は議決に参加しない (-)}

議案番号	議案の内容(要約)	審議結果	森山木の美	佐藤武雄	湊喜一	小林幸雄	青柳秀吉	酒井聡	永原和男	石川広之	伊藤博美	佐藤博一	片野良之	外谷孝司
陳情12号	ケアプラン有料化などの介護保険制度見直しの中	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議決12号	ケアプラン有料化などの介護保険制度見直しの中	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※全会一致の26議案については、ホームページでご確認をお願いします

信濃町議会 検索

石川 広之議員

病院と診療所の違いは

病院事務長 「ベッド数に違いがあります」



質問 厚労省発表の再編、統合について、町はどのように考えましたか。

町長 私も憤りを持ちながらも、粛々と冷静に見極めながら事を進め、将来に向けての病院づくりを検討しています。

質問 病院建設に向けて、十分な説明を国、県にできますか。

町長 今、進めている病院の体制作りには、地元の実情を訴えながら理解を求め、今の方向で進める努力をしています。質問 病院と診療所の違いは。

病院事務長 医療法で病院と診療所に区別されています。ベッド数20床以上の施設を病院、診療所はベッドが無いが、19床以下の医療施設と定義されています。

質問 診療所は、病院と同じ設備であっても、ベッド数が少なければという解釈でいいですか。病院事務長 同じものでもよろしいです。診療に必要な設備を整えるとの理解をしています。

質問 台風19号によるライフラインの損失を、町は想定できましたか。町長 命綱であるライフラインの確保

今後の災害対応は

質問 台風19号によるライフラインの損失を、町は想定できましたか。町長 命綱であるライフラインの確保



どうなる信越病院

は、重要な課題として捉えています。

町で管理している上下水道については、できる限りの対応を今後も続けていきます。

質問 冬期間に復旧作業をするのではなく、夏場に危険要因の除去をする等の事前対策は講じていますか。

総務課長 今後降雪での倒木による停電も予想されます。町は、すでに電力会社と災害時の相互協力の協定を締結しています。電力会社は危険箇所の除去を行っており、町も協力しています。

酒井 聡議員 水道水の注意放送が分かりづらかったのでは

建設水道課長 「一律の放送をしましたので」



質問 台風19号の影響で、長時間にわたる停電が発生しました。町有施設への影響は。

教育次長 公民館の各支館と、地域交流施設が停電しましたので、発電機と照明で対応しました。質問 停電の間、テレビが見られないことによる

情報不足がみられました。が、避難所の機能として、今後の対応は。教育次長 公民館施設にテレビを配置していません。総務課と協議する中で検討しています。質問 防災無線の施設に対する停電の影響は。総務課長 導入以来、長時間にわたる停電は今回が初めてでした。中継施設のバッテリー稼働時間は最長で3日です。発電機をつないで対応しました。

質問 停電によって水道施設に与えた影響は。建設水道課長 塩素滅菌装置の停止が6ヶ所でありました。質問 水道水の使用に関する注意が、分かりづらかった



防災無線のスタジオ

とありますが。建設水道課長 配水エリアごとに情報が出せればいいのですが、最低限の基準に合わせて一律の内容で放送をしました。質問 使用の目的を段階別の図にして配布しては。建設水道課長 次回の課題として考えます。

※ほかに、「信州型脱プラスチック運動」について質問しました。

伊藤 博美議員

防災と減災の取り組みは

町長 「防災計画を基本に努力します」



質問 台風19号の災害から、教訓を学び、災害のない安心の町づくりの取り組みをうかがいます。

町長 災害関連で7300万円の予算措置を講じました。防災計画を基本に安心して暮らせる町づくりに二層努力します。

質問 26ヶ所、103本の倒木により、2~5日間の停電が町内2600戸以上でありました。使用できる発電機は町に何台ありますか。

総務課長 役場に2台、消防の各分団に2台の合計10台を確保しています。

質問 10月の台風(雨量295ミリ)で県道504号線の信濃斑尾高原線上部の県有林へ通じる作業道の土石流による県道崩落で、立ち木と共に6800立米の土砂が下側の斑尾東急ゴルフ場4コースを埋め尽くしました。地元観光地として雇用や税収面に於いて大変、貢献していると思います。斑尾東急の位置付け、また復旧に向けての支援策などは。

町長 観光の大きな拠点として、重要な施設です。また、県道がストップしていることに付いては冬場の観光シーズン前に最低片側通行は確保すると各方面に対応をお願いしています。

質問 既存の洪水ハザードマップの検証と地区別の詳細なハザードマップは今後必要になって来ると考えます。町長 県河川課におきまして町内の一部が新たな大規模災害となる浸水想定がされた事を踏まえハザードマップの見直しをしていきたいと考えています。



信濃斑尾高原線土石流による県道崩落

質問 台風19号の災害から、教訓を学び、災害のない安心の町づくりの取り組みをうかがいます。町長 災害関連で7300万円の予算措置を講じました。防災計画を基本に安心して暮らせる町づくりに二層努力します。



停電の原因となった倒木

質問 太陽光・風力・水力を利用した地産地消のエネルギーに取り組み考えはありますか。町長 電力に絞ってのエネルギーの確保は検討していない。新エネルギービジョンでは調査研究はしたが実際の運用には至っていません。

質問 防災マップの見方、使い方で指導していく考えはありますか。総務課長 地域で集まる機会があれば町としても説明などもしたい

産業観光課長 JAなどが主体となり、実態を把握して2月末までに詳細を確定し、対象となる農家に支援となります。

質問 プレミアム商品券は利用はされていますか。住民福祉課長 実際に利用された率は46%です。

質問 新規就農の関係で一人お辞めになったと報告がありました。産業観光課長 予定されていた方です。

質問 町の価格安定基金があり、農家の補償になりますか。

消費税について

片野 良之議員 会計年度任用職員の 待遇改善の

町長「新たに期末手当等の 支給対象になります」



質問 今回の会計年度任用職員の待遇が以前と比べてどの位改善されたのか伺いたい。

町長 休暇、健康診断、研修、人事評価の対象にもなり、新たに期末手当等の支給対象にもなります。

待遇改善は

ており、県管理の鳥居川の浚渫ということで古間の寿橋から富士古橋の間でこれから施工すると長野建設事務所よりお聞きしています。

質問 町民の方から寄せられた話に、鳥居川の浚渫で土砂の搬出を見たことがないとの声がありました。事実であれば問題ではないか。

建設水道課長 県とも相談しながら要望等もしてまいりたい。

治水への取り組みは

質問 台風による様々な災害において、治水への取り組みについて注目されています。町内の河川の浚渫の対応をどの様に考えられているのか。

建設水道課長 新田川は下流から計画的に行なっ

定がされているのか。

総務課長 基本的に一時避難所は各集落の集会所、指定避難所は公共の施設です。

住民福祉課長 要援護者避難所は、地域にありま

す介護施設等事業者と協議中で随時進めていきたい。

避難所開設に あたり

質問 一時避難所、指定避難所、要援護者避難所の設



役場の発電機

ますが、すぐに対応する

かも含めて、良い提案として今後の課題として受け止めます。

教育長 保存と伝承は、重要な課題です。音源を保存するとなれば、継承している団体との交渉もあり、継承団体がないと交渉もできません。機材等の設備も必要となりますので、現状すぐにと

質問 総合防災訓練は電力会社等にも参加していただくのはいかがですか。

総務課長 相談します。質問 防災無線再送局と、子局のバッテリーの強化は必要ではないですか。

総務課長 再送局については、職員が発電機で対応します。子局は46局あるので経費的に厳しい。

停電の今後の対応は

質問 台風19号の被害で大きいのは停電でした。対応は電力会社任せで良かったのですか。

総務課長 倒木が広範囲で起こり復旧見込みの連携がうまく取れなかった。今後どのような方法がよいか検討し



相次いだ倒木被害

永原 和男議員 信越病院が 再編・統合のリストに

町長「怒りにも似た気持ち」



質問 信越病院が、再編や統合の議論が必要とされた。町長の率直な気持ちを伺う。

町長 地域を無視した発表がされたことに、怒りにも似た気持ちをもった。

生活を守る大きなポイントが医療と思う。信越病院が、一方的に再編・

統合と発表されたことは、大変遺憾なことだ。

質問 病院の再編とはどういう意味ですか。

住民福祉課長 信越病院の場合は、病床数を削減することが再編になると

思います。質問 町民の皆さんは、「信越病院がなくなってしまうのでは」「お医者さんが、いなくなってしまうのでは」と心配している。町民の不安を払

しよくする決意を伺いたい。

町長 医療体制を確保することについては、極めて重い決断を持って、しっかりと今後も進めてまいります。

内水氾濫被害対策を

質問 防災の基本は、人命が失われないこと。災害発生時に行政が、町民の安否確認を行なうことは困難と思う。区や組の協力を仰ぐ体制づくりを急ぐべきでは。

町長 おっしゃる通りと思います。地域のみならず、ご理解をいただきながら自主防災組織を立ち上げていきたい。

質問 鳥居川の水位が上がると新田川の水が逆流し、溢れる内水氾濫被害が、昭和60年と平成7年に発生している。船岳から南町、東町を経て、鳥居川に流れ込むブス川でも、内水氾濫被害が発生している。内水氾濫被害を防ぐために、鳥居川の河川幅を広げることを県に働きかけてはどうか。

建設水道課長 長野建設事務所が計画されていると聞いています。

公立・公的病院の再編・統合問題
厚労省は昨年9月26日、①がんや救急など9項目の診療実績が特に少ない②似た病院が車で20分以内にある...のいずれかに該当するとして、全国424病院の公立・公的病院名を公表しました。再編統合しない場合は今年3月、する場合は今年9月までに結論を出すよう求め

青柳 秀吉議員 再編・統合を事前に 知っていましたか

町長「承知はしておりません」



質問 この地域医療構想は2025年には団塊の世代全員が75歳の後期高齢者になり、医療費抑制が義務となってきた

いる。ニーズが高まるリハビリ義務化は、過剰なベッドは削減し、効率化するという地域医療構想が各地で求められた。

信越病院も漏れずに名指しされました。

近くにある飯綱病院との再編とか統合とかが問題となる。どの様な決着になるか事前に知っていましたか。

町長 あまり承知してはおりません。地域医療構

想の調整会議だとか、国の動向を見つつ対応していく立場にある。

信越病院の手術室

湊 喜一議員 町の伝統的音楽の デジタル保存化を

町長「今後の課題と受け止めます」



質問 昭和43年に編纂された町誌には、伝統的な音楽の楽譜と歌詞が保存されています。

これをデジタル音源化して保存すべきです。町長 当時の編纂委員はよくまとめられていま

す。技術の進歩で、どう対応するかです。少しはCD化されてい

いのか検討し



相次いだ倒木被害



青柳 秀吉 議員

住民のために貢献できる議論を深めるには、知識の自己研鑽と現地調査は重要です。今年も勉強会を重視し、その基礎のもとに議員活動を行ないたい。又議会の活性化は若い議員の力に期待したい。



湊 喜一 議員

任期も残すところ1年余りとなりました。やり残したことはないように、生涯青春の思いで働ききってまいります。文化事業へも積極的に参加していく予定です。

第416回定例会の閉会にあたり

第416回定例会が閉会

12月会議の最終日12月19日をもって、344日間の会議期間で開催された第416回信濃町議会が閉会しました。今定例会期間中は、町長提案案件149件のほか、請願6件・陳情13件が審議されました。

議長



森山木の実 議員

会期中から議長を務めることになり、議長の権限の大きさと責任の重さを痛感しつつ議会運営に携ってききました。委員会を中心に、行政の監視だけでなく、「政策提言する議会」を目指します。

副議長



佐藤 武雄 議員

平成から令和に元号が変わる中、気候変動の影響なのか風雨の激甚化による災害が多発し、また身近にも迫って来ている。日頃の災害に対する考えや備えは重要だと改めて思う今日この頃です。

議会選任監査委員



小林 幸雄 議員

平成から令和と移りその元年も終わりました。個人的には6年間の議長職を退任いたしました。

総務産業常任委員会

令和元年中は、委員会では、所管である上下水道の町内施設の現状、また、問題点などの聞き取り、現地調査を行ないま



石川 広之 議員

令和元年、議員としてまた、3年目の総務産業委員長として、町の行事、地域の活動への参加の重要性がより一層感じられた年でした。新たな年も、議員活動を充実していきます。



佐藤 博一 議員

三つの委員会に属し、議会改革に取り組みました。内からの改革と共に、住民の皆さんへ分かりやすい議会となるように、丁寧な説明を心がけました。更なる地域振興に努力していく所存です。



外谷 孝司 議員

自然災害が多く発生し生活と生業に大きな影響を与えました。防災と減災の町づくりが求められます。また病院の再編が急浮上し、将来の町の姿を見据えた対応が求められます。



伊藤 博美 議員

総務産業委員が3年目、広報委員はまだ1年目で自身の健康問題もあり、なかなか全会議に出席もできない事が多く他の委員に迷惑をかけた1年だったと思う。今年は健康でがんばれる年にしたい。

社会文教常任委員会

3月に、可燃ごみの処理事業が北部衛生施設組合から、長野広域連合に正式に移管されました。また、9月には、地域医療体制について国から大きな問題提起がなされ、委員会としても意見をとりまとめました。



酒井 聡 議員

この1年、社文委員長として、また、広報の副委員長として慌ただしく過ぎたように思います。また、広域連合などの議会を通じて、たくさんのお会いに恵まれた1年でもありました。



このように、大きな出来事と施策研究テーマに事欠かない1年でした。



片野 良之 議員

昨年の議会を振り返ると、災害や新たな元号へ替わるなどめまぐるしい中での活動でした。今後も地域住民の方々の声を大切に議員活動に邁進していきたいと思えます。



永原 和男 議員

1年余の任期。ラストスパルト。『批判と提案』を政治信条に、がんばります。より身近な議会をめざして、議会改革に取り組みます。議会傍聴にお出かけください。

議会運営委員会

「議会基本条例」の制定を目指して6人の委員が、1年間知恵を絞って来ました。委員会で1条ずつ積み上げてきた議会基本条例案について、みなさんからご意見をお伺いする機会を設けたいと予定しています。よろしくお願います。

議会広報調査特別委員会

新たな年を迎え旧年を振り返るにつけ、編集委員会においては、議会活動を報告し住民と行政が力を合わせ創意に満ちた活力ある町作りや生活に関わる事業や施策の記事また情報提供を行ない期待される議会広報に努めてまいりました。本年も身近な事として読んでいただきたいと思います。



ぎかい活動365日

— 10月から12月までの主なもの —

10/23

長野県町村議会議長会 自治功労者表彰



青柳秀吉議員と森山木の実議員は、町村議会議員として10年以上在籍し、地方自治の振興に功労があった者として10月23日表彰を受けました。

11/20
**令和元年度
町政功労者表彰式**
信濃町表彰条例に基づき5名の方々が受賞され、11月20日総合会館に於いて表彰式が挙行されました。



講師に長野県健康福祉部の原澤徳泰氏をお招きし、両町の病院に関わる「地域医療構想について」の内容で研修しました。

この研修会は、信濃町と飯綱町の議会相互の連携を図り、地方自治の進展向上を図る目的で行なっています。

11/22
**上水内北部
議会協議会
研修会**
飯綱町民会館・元気の館で開催された研修会に参加しました。



信濃町消防団、第四分団の令和元年度の定期総会と積載車のお披露目式が1月5日富士里支館で、行なわれました。今後とも団員のみなさんには健康で消防活動に活躍される事をお願いします。

表紙の写真

編集後記

平成から令和へあわただしい一年が去りました。

12月会議終了後、年末年始の時期を迎えなんとなくせわしくなる中、令和2年最初の議会だより作成に広報委員も一生懸命がんばりました。これからも町民のみなさんのご愛読をよろしくお願ひします。

皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。
また、お気軽に議会傍聴もお願い致します。
送り先：信濃町柏原 428-2 FAX 255-2212
— 議会広報調査特別委員会 —
委員長・佐藤武雄 副委員長・酒井 聡
委員・永原和男・片野良之・外谷孝司・佐藤博一

豪雪 特協議

除雪支援員の 賃金見直しを要請

特別豪雪地帯の指定を受けた10市町村議会が、昨年11月12日に総会を開催し、県の要望事項を持ち寄りしました。
当議会は、除雪支援員の基準賃金の見直しと、県補助金の増額を提案しました。11月26日に知事に要請し、県議会議長に陳情を行ないました。

信濃町議会の 要請・陳情事項

①基準賃金見直し
県補助金増額を
現在の制度では、支援員一人当たり最大8時間の賃金が1万3千円と定

められています。
しかし、町では上乗せして1万7千円支払っています。これでも民間事業者との賃金に格差が生じています。
そこで、民間賃金を参考にした除雪賃金の増額

を要請しました。
②除雪機の経費も補助対象に
玄関先から生活道路までの間の、いわゆる「けえだし」除雪が今シーズンから可能になりました。



特豪総会で提案説明する佐藤武雄副議長

しかし、除雪機の経費が定まっています。そこで、運搬や燃料等の経費を明確に設定することを要請しました。



知事に要請する
森山木の実議長

除雪支援事業が充実

これまでは、雪害を防ぐ観点にたつて、事業が行なわれました。今シーズンからは、福祉の立場から同事業が実施されることとなりました。

充実した主な内容

- ①母屋の雪降ろしのほかに、車庫や物置の雪降ろしも可能となりました。
- ②玄関から道路までの除雪が、新しく対象となりました。いわゆる「けえだし」除雪です。

12月会議 議員提案意見書を可決・提出

町議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

「普通地方公共団体の議会は、当該地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる」と規定しています。
具体的には？
議員が発案して、本会議で可決されると議長名で、内閣総理大臣や衆・参議院議長などに提出します。

民生委員の処遇改善を求める意見書

- ① 民生委員の職務内容に関し、民生委員法第14条の内容に沿った職務の範囲について考慮されたい。
 - ② 委員の報酬に関し、法第10条を見直し報酬制度の創設を求め、特別職公務員として一定の身分保障を図るとともに、都道府県に対しては法第26条にある活動費の拡充と、市町村に対しては費用弁償の負担を制度化するよう法改正を求めると。
 - ③ 国および地方自治体が一体となって、委員のなり手不足が解消されるよう、処遇改善を図られたい。
- 町立信越病院の存続と、充実を求める意見書**
- ① 全国一律の基準で分析されたデータに基づいた再編・統合を強制しないこと。
 - ② 地域の実情を踏まえて柔軟に対応すること。
 - ③ 町民が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、町立信越病院の存続と地域医療の充実に向けた一層の支援を行なうこと。

ぎかい活動365日

こんにちは

でばん わたしの 出番です

出身はアメリカで信濃町在住17年のジョン・マクガバンさんと、人と地球にやさしい生活をたのしむ赤松孝子さんです。



遊び場は庭先
熊坂 ジョン・マクガバンさん

教えてもらいました。

私はアメリカ出身の翻訳家です。信濃町在住17年。都会育ちなので、憧

れは自然。信濃町は、山も湖もあり海も遠くなく、雪も降るので、私の憧れを満たしてくれました。近所の方のおかげで冬の生活や夏の畑までも

消防団に15年在籍。地域に貢献し多くの人と接する機会もありました。町内の子供が少ない事、人口減少、過疎化も心配です。この町で生まれた人が、残りたい気持ちを持てる環境づくりを希望します。また、Iターンの人々への魅力ある環

境づくり、働く場の紹介も大事だと思っています。私はインターネットで仕事ができますが、ノマドワークセンターのような施設に期待し、インバウンド対応は町の自然を活かしたアウトドアに尽きると思います。

私の住む地域は、裏山でクロカン、スノーシューなどが出来る、まさに遊び場は庭先感覚です。



人と環境に優しい生活を
大井 赤松 孝子さん

昨年の冬、色の氾濫する洗面所をすっきりさせたくて石鹸作りを始めました。材料の植物油や天然素材をボールの中でよく混ぜて型に流し、一ヶ月ほど熟成させます。ゆつくり時間をかけて作った石鹸は柔らかな

色と香り、そのうえ使い心地も思っていた以上のものでした。人工的なものよりも天然素材の方が人の体によいものだと実感した出来事でした。夏にはたくさん実をつけたヘチマを鍋で煮てタワシを作りました。お風呂では石鹸を優しく泡立て、台所では不思議なほ

ど汚れを落とし、しかも使用後は土に還るというすぐれものです。今、世界中で気候変動やマイクロプラスチックによる海洋汚染などが問題になっています。この自然豊かな信濃町に暮らせることに感謝し、一人の力は小さいけれど日々畑や台所から「人と地球に優しい生活」を工夫してゆきたいと思っています。

縁あって黒姫童話館へお世話になり、三年目となりました。この地には、全国にも知られた美しい民話「黒姫物語」があります。中野高梨家の黒姫と志賀高原大沼池に棲む大蛇との愛憎が元となるお話です。昨年の千曲川氾濫を見た時に、いにしえの人々が、人力では対抗し得ぬ大災害を、あれは大蛇のなせることと、恨む心を胸に畳んだことは想像できます。さて、この民話は作者を変えて繰り返し出版されているのですが、かつてのものは絶版となっています。この美しい民話を絶やしたくない思

いから、新しい民話絵本として出版させていただきました。なによりも、地元信濃町のみならずにご覧いただき、町に残る伝承と共に末永く語り継いでいただく、そんな一助になれば幸いです。



北沢館長

三館企画
民話絵本
『黒姫ものがたり』
に寄せて